

特定非営利活動法人 Triple P Japan

2020 年度通常総会議事録

日時：2020 年 6 月 7 日（日）13:30~14:40

場所：東京ウィメンズプラザ第 1 会議室 B（東京都渋谷区神宮前 5-53-67）

出席：柳川理事長（Zoom 参加）、加藤副理事長、白山理事（Zoom 参加）、
藤田理事（Zoom 参加）、松岡理事、澤田理事（Zoom 参加）、森田（事務局）

資料 1：2020 年度トリプル P ジャパン通常総会開催のご挨拶

資料 2：2019 年度活動報告及び 2020 年度活動予定

資料 3：決算報告書令和 01 年度 第 15 期

資料 4：Triple P ガイド新型コロナウイルス影響下での子育て

議事次第

1. 開会あいさつ

総会成立について、事務局(森田)より、44 名の委任状（内 議長 41 名、柳川理事長 1 名、藤田理事 1 名、澤田理事 1 名）と書面表決者 33 名、理事 6 名、計 83 名の出席があり、会員数 134 名の過半数を超えたことから総会が成立したことが確認された。

2. 議長選出

議長として柳川理事長が選出された。

3. 議事録署名人・書記の選出

議事録署名人：加藤理事、松岡理事、書記：澤田 が選出された。

4. 報告

2019 年度活動報告について、事務局(森田)から、昨年度の報告内容と異なる点として、新聞などの広報活動、HFCC 報告、レベル 2 セミナーの開催状況を記載していることが報告された。

内容について、他に特段意見は出されず、委任状含め 83 名から承認された。

5. 審議項目

第 1 号議案：2019 年度事業報告の件（資料 2）

加藤副理事長より資料に基づき報告があり、特段意見は出されず、委任状含め 83 名から承認された。

第2号議案：2019年度決算報告の件（資料3）

加藤副理事長より資料に基づき報告があり、特段意見は出されず、委任状含め83名から承認された。

第3号議案：2020年度事業計画（資料2）

5月に東京で開催予定だったグループ Triple P ファシリテーター養成講座は中止となったこと、7月3-4日、9月12-13日、21-22日の3回の特定(セミナー)ティーン Triple P ファシリテーター養成講座は、オンラインで実施される方向であり、7月3-4日の申し込みは現在17名であり、実施される方向であることが、事務局(森田)から報告がされた。

質疑応答1

澤田理事から、遠隔となった場合、開催地区名は記載せず、日程のみ周知してはどうかと提案があった。事務局(森田)より、現在久留米7名、札幌1名の申し込みがあることが報告され、対面で行う可能性を残しての募集であったことと回答された。

今後の開催を対面とするのか遠隔とするのかについて討議となり、大河内美和氏から Zoom であってもロールプレイ実施は可能であり、オーストラリアでは遠隔による養成講座は問題なく実施できるとの報告があったこと、法人としての感染対策への整備、新型コロナウイルス拡大感染第2波、渡航の開始のめど、開催間近になってからの対面から遠隔への変更への対応の難しさ等を勘案し、今年度は遠隔開催の方向で進めることが確認された。

それを踏まえ、大河内氏に遠隔でのセミナー養成講座実施について日程確認を行うことが確認された。

これに関連して、特定(セミナー)ティーン養成講座への理事の参加は、理事が都合のつく日程で、できるだけ分散して参加することが確認され、大阪特定(セミナー)ティーン養成講座への参加も可能であることが確認された。

質疑応答2

藤田維理事より、宗像市でのグループ Triple P ファシリテーター養成講座は、松本有貴氏がトレーナーを務めることを前提に15名見込めれば対面で開催する調整が進んでいることが報告された。関連して事務局(森田)より、11月の大阪グループステップングストーンズ Triple P ファシリテーター養成講座は現在1名の申込みのあることが報告され、柳川理事長より、対面授業が困難な時は、松本氏による遠隔授業実施が可能であるのかを確認する必要があるとの意見があった。

質疑応答3

澤田理事より、Zoom による養成講座を受講するための受信環境の条件の提示について質問があり、事務局(森田)から、大河内氏より Zoom にアクセスできる、マイクカメラ、デイベ

イス等の要件の提示を受けているとの回答があった。理事に内容の確認を取ったのち、H Pに掲載することを確認された。

最後に、柳川理事長より、学会、研究会等の開催状況が延期、中止、縮小の動きがあり、それを受けた状況でその都度考えることとするとの確認があった。

これらの議論を経て、委任状含め 83 名から承認された。

第 4 号議案：2020 年度活動予算案の件（資料 2）

加藤副理事長より報告があり、特段の意見はなく、委任状含め 83 名から承認された。

6. その他

1) 今後の Zoom の活用について

白山理事より、理事会や養成講座における Zoom の活用の検討が必要であるとの意見があった。対面で得られる親密感の重要性を踏まえながらも、新たな手法として、効果と財政的検討が必要であることが確認された。

結論として、今後は、法人として Zoom のアカウントを取得し、理事会をはじめ、会員向けの勉強会などサービスにも活用していくことを検討していくこととなった。会員からも、Zoom でのプログラムの開催方法についての勉強会の希望などが挙がっており、このような会員のニーズに応えていくことが確認され、次回理事会で具体的に検討することとなった。

2) Triple P の広報の方法について

白山理事より、豊中市がトリプル P の P R のため、You Tube でセミナーなどを紹介できないかと質問があったことが報告され、レベル 1 レベルの紹介ならば大河内氏に打診してみること、プログラムの内容の映像でなく、豊中市の子育て支援の紹介として、参加した親の感想などを P V としてはどうか、など意見がだされた。

3) Zoom を用いたセミナー活動について

澤田理事より、Triple P ガイド新型コロナウイルス影響下での子育て（資料 4）を活用した Zoom セミナー開催の支援などを行ってはどうかと提案があり、柳川理事長より大河内氏からオーストラリアの活用方法について情報を得ること確認された。

次回理事会：養成講座の開催状況、8 月 23 日日曜日 13：30~とし、Zoom で行うことが確認され閉会となった。

7. 閉会

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和 2 年 6 月 7 日

特定非営利活動法人 Triple P Japan

通常総会において

議 長 柳 川 敏 彦



議事録署名人 加 藤 則 子



議事録署名人 松 岡 かおり

